

Animals Pedal Vintage Van Driving is Very Fun 取扱説明書

このたびはAnimals Pedal Vintage Van Driving is Very Funをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機の性能を発揮するためにも、ご使用前に当説明書をお読みください。

ギタートーンをもっと輝かせること。プレイヤーがオーバードライブに求め続け、その探求を続ける理由はそこにあります。

Vintage Van Driving Is Very Funは、ギターサウンドのポテンシャルをさらに高めへと引き上げることのできるオーバードライブペダルです。

新しくなったVintage Van Driving Is Very Funは従来よりも電池交換を容易にしなが、より手前にフットスイッチを配置して演奏性を高めました。

また、Animals Pedalならではの美しいペダルデザインをさらに美しく載せることができるようになりました。
サウンドや機能面では大きな違いはありませんが、音色全体のレンジが広げられ、より多くのアンプやギターで最高のサウンドが作れるように微調整されました。

シングルコイルでジャキとした質感を作り、ハムバッカーではくつきりとしたアタックが心地よい。まさに音の良いオーバードライブです。

存在感のある“良い音”でプレイすることは、何よりも大切なことです。良い音でギターを弾くと、自然と新しいフレーズが溢れ出てきた経験はありませんか？

また、音が良いとプレイに余計な力が入らず、これまでよりも良いステージができたことはありませんか？

楽しそうにギターを弾いていれば、それがオーディエンスにも伝わり、さらにプレイは盛り上がります。

良い音でプレイすることは、全てが好循環を生み出す潤滑剤となるのです。

だからこそ、良い音を求め、どこまでも歪みを探求し続ける旅に終わりは無いのかもしれない。

Vintage Van Driving Is Very FunをつないでONにすることは、ギターの音を“良くする”ことです。

ギタートーンに極端な味付けをしない。“BB”と呼ばれる80年代に作られたオーバードライブをベースに改良された、最高峰と讃えられるサウンド。それがVintage Van Driving Is Very Funの求めた音色です。

広い帯域をしっかりと持ち上げ、クリーンブーストからミディアムなオーバードライブまで、常に最高のサウンドクオリティを作ることができます。

もはや、良いオーバードライブがアンブライクでハイレスポンスなトーンであることは当たり前となっています。Vintage Van Driving Is Very Funが同様の特性を持っていることは言うまでもありません。

倍音成分のトップエンドから、ギターサウンドの核であるミッドレンジ、そしてギタートーンを支えるローエンドまで、全ての帯域のバランスが良く、上質でありながら十分にワイルドなトーンを作る。そして、ギターやアンプのキャラクターをさらなる高めへと引き上げる。今のギタリストがオーバードライブペダルに求める、贅沢な要求に応えることのできる、数少ないペダルです。

BOOSTモードでは、アンプをプッシュして音を出し、クラシックなブーストスタイルはもちろん、それだけでなくお気に入りの歪みエフェクターをブーストしたり、デジタルアンプのトーンに深みを与えるような使い方も可能。

絶対的に音が良いペダルだからこそ、どんなセッティングでも良い音を引き出すことができるのです。

●コントロール

VOL: 全体の音量を調整します。ブーストレベルにも影響します。

TONE: 音色をコントロールします。歪みやブーストの高域を中心に調整を行います。

DRIVE: 歪みの強さを調整します。BOOSTモードでも歪みの強さを調整できます。

OD/BOOSTスイッチ: ODモードではローゲインブーストからミディアムゲインのオーバードライブまで、BOOSTモードではクリーンブーストから軽めのオーバードライブまでのサウンドを作ることができます。

Vintage Van Driving Is Very Funはトウルーバイパスフットスイッチを採用し、9V電池、またはスタンダードなセンターマイナスDC9Vアダプターで駆動します。

●スペック

消費電流: 6mA

インプットインピーダンス: 1M

アウトプットインピーダンス: 25k

※電池をご使用になる際、エフェクターを保管する時は電池の消耗を抑えるためにインプットジャックからプラグを抜いておいてください。また、長期間ご使用にならない際は電池を外して保管してください。